



全国高校駅伝大会 女子37位 男子43位

全国高校駅伝大会が12月25日、京都市のたけびしスタジアム京都発着で行われ、第34回の女子（5区間、21.0975km）は、1区：仲村奈穂、2区：生一風花、3区：城間風華、4区：本村琴美、5区：親川杏花が1時間14分18秒で37位、第73回の男子（7区間、42.195km）は、1区：前原颯斗、2区：島袋翔、3区：金武凌世、4区：湧川辰哉、5区：瑞慶覧一星、6区：大城琉生、7区：具志堅源竜郎が2時間12分20秒で43位だった。
 女子は、これまでの本校駅伝部最高位の37位となり、県勢14年ぶりの30位台となった。



2年連続男女そろっての全国大会に出場した本校の駅伝部。男子は4年連続出場で昨年度県最高順位を樹立し注目を浴びたが、今回出場した選手は全員が初めての都大路。目標としていた30位台には届かなかったが、最後まで粘り強く襷をつないだ。2年生の大城琉生が区間29位、1年生でアンカーの具志堅源竜郎が32位となるなど、次年度へつなぐ走りを見せた。女子は昨年度の最下位から順位を大きく伸ばした。中でも、1年生の生一風花が区間27位、アンカーの親川杏花が24位と健闘した。昨年も走った2年生の本村琴美や初出場の城間風華も力走し、好成績につなげた。地元紙でも大きく取り上げられ話題となったが、すでに来年の大会を見据えたコメントを残した主将仲村奈穂も含め、選手全員が1、2年生。次年度の活躍にも期待したい。

生物部 九州高等学校生徒理科研究発表大会 優良賞

12月24、25日に鹿児島大学において、九州高等学校生徒理科研究発表大会が開催され、県代表として本校生物部（伊豆原慈瑛、伊豆原慈温、岡碧土、坪島鈴華、仲宗根羽月、屋比久世納、湧川叶愛）が参加し、優良賞を受賞した。

生物部は、10月15日に開催された「第46回沖縄県高等学校総合文化祭自然科学部門（第62回沖縄県生徒科学賞作品展）」において優良賞を受賞、また11月4日に開催された「第69回高校生による生物科学展」においても優良賞を受賞した。

テーマは「最終処分場付近のジニンサ川における河川調査」。2学期の終業式には、生物部を代表して伊豆原慈温さんが決意表明を行い、本大会に臨んだ。

部員は全員理数科2学年。今後も更なる調査を行い、研究を深め、その成果を発表してもらいたい。



編集後記

今年の箱根駅伝で本校出身国学院大学1年生上原琉翔選手の活躍が報じられた。早稲田大学の選手を抜いて3位で襷をつないだ。快挙だ！今年で99回目の箱根駅伝だが、日テレ系列のため残念ながら沖縄での地上波放送がない。TVerやケーブルテレビでは視聴できた。高校時代3年連続で都大路1区を走り、数々の県記録を塗り替えてきた彼の活躍が楽しみでならない。